5　子どもが安全安心に暮らせるまちをつくる

（15）子どもの安全を守る環境整備
～子どもにやさしいまちづくり～

現状・課題

● 安心して暮らせること、安全に活動できることは、子育てしやすいまちづくりを進めるうえで、欠くことのできない重要な要素であるとともに、他の施策を支える基盤となるものでもあります。

「安全・安心なまち」であるかを判断する材料としては、安全なインフラ、安全対策に取り組む公的機関への評価・信頼度、地域コミュニティのつながり度合などが考えられます。

また、各家庭の生活の拠点となる住環境についても、充実を求める声があります。（※１）

● 子どもの視点から考えると、外出時に「危ない」と思ったことのある子（42%）のうち、「車が通ったとき」が23%で最も多く、次いで「公園で遊んでいるとき」（14%）、「道を歩いているとき」（11.5%）となっています。（※２）

子どもの安全対策を進めるにあたっては、通学路を含めた道路環境や公園など公共スペースの安全対策に力を入れていくことが求められています。

● 気候変動がもたらす異常気象等により、自然災害が頻発しています。こうした災害時には、人々は一瞬にして日常を奪われることになります。大人でさえ自分のことで手一杯になってしまいがちな状況の中、子どもたちが抱える不安の大きさは想像に難くありません。災害時の子どもやその家族に対する支援の充実が必要です。

方向性

● 犯罪や交通事故などから子どもを守るため、引き続き道路や防犯灯などのハード面の整備を行っていくとともに、地域の見守りなどの人材の確保に取り組み、関係団体・機関と連携しながら、継続して安全・安心な環境づくりを進めていきます。

● 子育て世帯に良質な住宅を提供し、市内全体で子どもを生み育てやすい環境づくりを進めます。

● 災害が発生したときでも、妊娠中の女性等を含め、子どもたちやその家族が安全な住環境・生活環境の中で安心して過ごすことができるよう、支援体制の整備を進め、充実を図っていきます。

※１「力を入れてほしい子育て支援策」として、「公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮」を選択した割合が約１割となっている。
（北九州市子ども・子育て支援に関する市民アンケート調査（平成30年度））

※２ 放課後児童クラブに通う子どもへのアンケート（令和２年度）
（「元気発進！子どもプラン（第３次計画）」補足的調査）

主な取り組み

①子育てにやさしい都市・住環境の整備

■誰もが安全・安心に通行できるみちづくり
〔都市整備局道路計画課〕

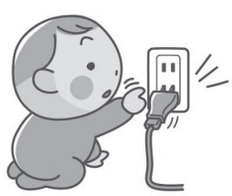
ＪＲ等主要駅や公共施設周辺などの道路のバリアフリーをはじめ、人優先の誰もが安全・安心に通行できるみちづくりを推進し、歩行者や車いす、自転車の通行に配慮した道路整備に取り組んでいます。

■家庭内事故防止のためのＰＲ〔総務企画課〕

０歳児を除く子どもの死亡原因のトップである不慮の事故を無くすため、「子育てふれあい交流プラザ」内に、日常の生活空間を再現した「セーフキッズ」を設置し、家庭内の危険か所や予防方法を紹介しています。

◆セーフキッズ入場者数

年度	入場者数
元	9,297人
2	3,442人
3	3,550人
4	6,343人
5	7,571人



■住むなら北九州　定住・移住推進事業
〔都市戦略局住まい支援室〕

本市への定住・移住を推進するため、市外から移住する子育て世帯等に対し、一定の要件を満たす街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助します。

■優良賃貸住宅供給支援事業（特定優良賃貸住宅）
〔都市戦略局住まい支援室〕

特定優良賃貸住宅とは、「まちなか」において子育て世帯を含むファミリー世帯の定住を促進するため、本市の認定を受けて建設された優良な賃貸住宅です。

②安全・安心を実感できる防犯・防災のまちづくり

■子どもの交通安全
〔総務市民局安全・安心推進課〕

歩行中や自転車乗車中における交通ルールを学ぶ「交通安全教室」の実施や、通学路であることをドライバーに注意喚起する「文マーク」の路面標示、新入学児童やドライバーへ事故防止の意識を喚起する「黄色い帽子」の配布等を実施しています。

■生活安全パトロール隊の支援（地域防犯対策事業）

〔総務市民局安全・安心推進課〕

地域住民の自主防犯活動を促進するため、「生活安全パトロール隊」の活動を支援しています。さらに、警察ＯＢである安全・安心指導員が、指導や助言、情報提供等を行い、地域の自主防犯意識の向上に努めています。

◆市により力を入れて欲しい子育て支援策（抜粋）

区分	内容(割合)
小学生（高学年）	・安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備（43.8%）
中学・高校生	・安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備（28.0%）

資料：北九州市子ども・子育て支援に関する市民アンケート調査（令和５年度）
注：複数回答

◆市民が感じる治安状況（体感治安）

年度	「住んでいる地域が安全なまち（治安が良い）」と回答した市民の割合
元	86.1%
2	87.2%
3	84.1%
4	86.0%
5	86.8%

資料：市民意識調査

◆刑法犯認知件数（成人を含む）

年	北九州市	全国
元	6,127件	748,559件
2	5,145件	614,231件
3	5,109件	568,104件
4	5,452件	601,331件
5	6,044件	703,351件

資料：福岡県警察、警察庁データより集計
注：刑法犯認知件数は、年度ではなく年で算定

◆交通事故発生件数（成人を含む）

年	北九州市	全国
元	5,542件	381,237件
2	4,450件	309,178件
3	4,074件	305,196件
4	3,949件	300,839件
5	3,910件	307,930件

資料：警察統計による集計
注：交通事故発生件数は、年度ではなく年で算定

◆子どもと外出時に安心と感じる割合

年度	割合
元	48.5%
2	48.5%
3	43.9%
4	46.5%
5	44.7%

資料：「元気発進！子どもプラン（第２次計画）」に関する市民アンケート調査（平成28年～令和元年度）
「元気発進！子どもプラン（第３次計画）」に関する市民アンケート調査（令和２年～令和５年度）